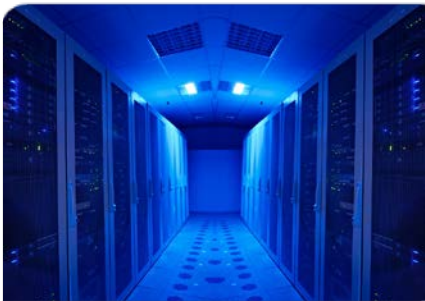


# 現在のワークロードに対するニーズの増大 に対応する

2015年1月

最新のテクノロジーを完全に活用するためには、現在のワークロードニーズに対応できるようにハードウェアをアップデートし、最新のITインフラストラクチャによってもたらされる大きなメリットを獲得することが大切です。

→ 情報テクノロジー部門、シニアリサーチアナリストおよび編集長、**Jim Rapoza**



モバイル、クラウド、およびビッグデータ分析など、企業や組織が競争力を高めるために活用している優れたテクノロジーは、IT環境を複雑化する要因にもなっており、IT経営幹部にとってワークロードの課題が増大しています。

現在の複雑なIT環境は絶え間なく変化しており、この数年ではその変化のペースは急速に速まっています。ITインフラストラクチャを管理するタスクは極めて複雑になっており、ワークロード要件に対して常に一步先をゆく対応が極めて重要となっています。

考えてみてください。ITチームが過去数年間取り組んできたワークロードのタイプは、電子メール、Webサーバー、ファイルシステム、データベース、ストレージなどではなかったでしょうか。現在のワークロードそしてこれらのワークロードがもたらす課題と過去のワークロードと比較してみてください。たとえば、電子メールとリアルタイムのビデオと音声コミュニケーション、従来型のスタンドアロンのデータベースと広範な分野を対象とするビッグデータ、オフラインのバックアップとテープリストアと高速でリアルタイムの高可用性システムなどを比較してみてください。これらのすべてにおいて、現在のワークロードは非常に要件が高くなっており、複雑化しています。

新しいテクノロジーやトレンドは進化し続けており、ビジネスニーズとビジネスからの要望も合わせて進化します。この進化こそ、現在ビジネスで直面している最も困難な課題に変化をもたらしています。

Aberdeen では IT 組織に対して現在活用して主なテクノロジーを尋ねたところ、以下のような主要なテクノロジーが回答されました。これらのテクノロジーには以下が含まれます。

- リアルタイムコミュニケーションとビデオ
- サーバー仮想化とプライベートおよびハイブリッドクラウド
- ビッグデータ
- モバイル重視のインフラストラクチャ

しかし、同じ組織に対して、最適化されたハイパフォーマンスな IT インフラストラクチャを実現するための主な課題について尋ねたところ、興味深いことに、以下のようないくつかの共通性がありました。

- リアルタイムで高帯域幅のトラフィックの拡大 (リアルタイムコミュニケーションとビデオ)
- 仮想化インフラストラクチャとクラウドベースのインフラストラクチャの増加
- ビッグデータのような取り組みのためのデータボリュームの増大
- モバイルアクセスへのニーズの増加

## 過去と決別する

複雑化する新しいテクノロジートレンドを活用する必要があり、これらのテクノロジーによって、要件が厳しいさまざまなワークロードが発生する場合、最適化されたハイパフォーマンスな IT インフラストラクチャを構築するために何かできるのでしょうか。

Aberdeen レポート『[ワークロードパフォーマンスを最大化するための IT インフラストラクチャの最適化](#)』のデータによると、IT インフラストラクチャについて最高レベルのパフォーマンスと信頼性を実現している企業は、過去と決別しており、サーバーと管理インフ

→ 『ワークロードパフォーマンスを最大化するための IT インフラストラクチャの最適化』[レポートの全文を読む](#)

→ [関連する調査レポート](#)  
『The New Enterprise Datacenter: Let the Workloads be the Guide (新しいエンタープライズデータセンター: ワークロードの課題に取り組む)』

**優れたパフォーマンスと信頼性を実現している企業は、その他企業と比較してデータセンターサーバーのインフラストラクチャをアップデートしているケースが25%も多くなっています。**

ラストラクチャにおける最新テクノロジーを導入し、IT環境を向上させているケースが多く見られました。実際、このレポートのデータは、最高レベルのパフォーマンスを実現している企業は、その他のすべての企業と比較して、現在のワークロードニーズに対応するために自社のサーバーインフラストラクチャをアップデートしているケースが25%以上も多くなっていることを示していました。

全体として、最高レベルのパフォーマンスを実現している企業は、インフラストラクチャのパフォーマンスをより明確に可視化するプロセスと戦略を活用しており、パフォーマンスに悪影響を与えダウンタイムを発生させる恐れのある潜在的な問題に対してリアルタイムかつ自動的な対応を可能にしています。これらのプロセスと戦略には、高可用性システム、動的なワークロードバランシング、自動プロビジョニング、およびアプリケーションとインフラストラクチャのパフォーマンスのリアルタイム分析が含まれます。

このような戦略を活用することで、これらの企業は、最新のテクノロジーで求められる過酷で複雑なワークロードを適切に対応および管理しながら、これらのテクノロジーのメリットを享受しています。これらの戦略で鍵となるのは、利用可能な最新のハードウェアとサーバーインフラストラクチャを利用して、自社のインフラストラクチャを更新して完全に最適化することです。

ハードウェアをアップデートすると、迅速なアプリケーションのインストール、大幅なコスト削減、エンドユーザーの満足度の向上などの利点を実現できます。最終的にはこれらの利点によって、SLA要件を満たすことができ、ビジネスの付加価値を高めることが可能になります。

## Aberdeen Group について

Aberdeen Group では 26 年間にわたって、世界各国の企業が業績を向上できるように支援するための調査レポートを公開しています。業界の専門家による初期調査を実施して、業界最高クラスのパフォーマンスや信頼性を実現している企業・組織を特定しています。当社のアナリストチームは、外部から影響を受けない独立した分析のフレームワークから、事実に基づく、特定のベンダーにとらわれない情報を引き出しています。調査結果の内容は、数十万のビジネスプロフェッショナルに活用され、優れた意思決定やビジネス戦略の向上に利用されています。

Aberdeen のコンテンツマーケティングソリューションは、B2B 企業が、コンテンツライセンス、講演の契約、独自調査、およびコンテンツ制作サービスを通じて、隠れたセールスサイクルを管理できるように支援しています。本社はマサチューセッツ州のボストンに所在します。Aberdeen Group は、Harte Hanks Company に属します。

この文書は、Aberdeen Group が実施した一次調査の結果です。Aberdeen Group の調査方法は、客観的で事実に基づいた調査結果をもたらします。また、公開の時点で最良の分析を示します。特に断りのない限り、本書のすべての内容の著作権は Aberdeen Group, Inc. が所有しており、Aberdeen Group, Inc. による書面での事前同意がないまま、いかなる形や方法でも複製、配布、アーカイブ化、および送信することは禁じられています。